



# 川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel: 044-277-7569 Fax: 044-288-8550  
 URL: <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 遠藤 悦弘  
 副会長 林 鶴  
 副会長 鈴木 昇二  
 幹事 猪狩 佳亮  
 SAA 星野 祐治

第2202回（本年度 第12回）職場訪問移動例会 平成30年10月17日 一晴一

- 司 会 星野祐治 S A A
- 点 鐘 遠藤悦弘会長
- 齊 唱 「奉仕の理想」 内田省治親睦委員長



ゲストのご紹介 遠藤悦弘会長

川崎大師ロータリー事務局 竹下美代子様

会長報告 遠藤悦弘会長

神奈川県ロータリアン親睦テニス会（上野杯）の案内が届いています。

日時：2018年11月13日（火） 9：30集合

場所：湘南ローンテニスクラブ

幹事報告 遠藤悦弘会長

「ロイヤルホールディングス(株) 会長兼CEO菊池唯夫氏による卓話」のご案内

日時：2018年11月26日（月） 12：30点鐘

場所：ホテルキャメロットジャパン5階

テーマ：「外食産業の継続的成長に向けて」

スマイルレポート（ニコニコボックス）林 鶴副会長



本日のニコニコのテーマ

「壮大なJFE見学の後は、歌って踊って、飲んで食べてまた歌って。今日はカラオケです。

秋の夜長をみんなでエンジョイしましょう」

合計17,000円

●閉会宣言並びに点鐘 遠藤悦弘会長



本日は、細谷PPのご尽力で、昼間は「JFE東日本製鉄所」にて職場訪問。その後、川崎駅前に移動して「アルバトロス」にて移動例会（懇親会）を行いました。司会は、本日のソングリーダーもつとめた、内田親睦委員長です。

乾杯は、竹中PPです。よろしくお願いします。



皆さん懇親を深めつつ、早速カラオケ大会です。



最後は、須山エレクトに締めさせていただきました。皆さん楽しんでいただけた様です。親睦委員会の皆さまお疲れ様でした。

日時：平成30年10月31日(水)は  
定款細則に基づく

## 休会

です。

クラブ  
報  
告  
委  
員  
会

布川 浩/秦 琢二/船山 佳則/森田 尊久

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

2018.10.12

Vol.223

10月は  
米山月間




## 台湾米山学友会から災害義援金が届きました

9月上旬、日本列島は台風21号と北海道胆振東部地震に相次いで見舞われ、各被災地のインフラは大きな打撃を受けました。台湾米山学友会では9月8日の役員会にて、全会一致で募金活動を決定。約3週間で28万6,500元(約105万円)を集めました。この義援金は、当会を経

由して、第2660地区と第2510地区に送られる予定です。同学友会の呉憲璋理事長は「今回の台風と地震による被害に我々は皆、大変驚き、直ちに募金を開始しました。台湾米山会一同、一日も早い被災地の再建と復興を心より祈っております」とのメッセージを寄せてくれました。

## よねやま親善大使の紹介DVDが完成

今年7月に任命された第3代よねやま親善大使の紹介動画と、それを収録したDVDが完成しました。動画は、当会ホームページの『米山奨学会紹介ビデオ』のページから視聴できます。また、DVDをご希望の方には無料でお送りします。



すでにさまざまな地区の米山記念奨学セミナーなどに、よねやま親善大使をスピーカーとしてお招きいただき、ご好評を得ています。

よねやま親善大使の招へいをご希望の際は、米山記念奨学会事務局・広報担当までご連絡ください。

## 寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて4.6%減(普通寄付金:0.06%減、特別寄付金:9.9%減)約1,850万円の減少となりました。

前年同期は、当財団設立50周年の記念寄付を多くいただいていたために上記の減少額となりましたが、7月からの累計額としては2014~

2016年度並みで、順調に推移しております。皆さまからのご寄付に深く感謝申し上げます。

10月は米山月間です。日本のロータリーがつくり育てた独自の米山記念奨学事業を、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

## 「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました

このたび、当会は内閣府賞勲局より、公益のために私財を寄付し功績顕著なる方々へ授与される「紺綬褒章」の公益団体認定を受けました(平成30年9月12日付)。これにより、本年9月12日以降、個人では500万円以上、法人・団体等は1,000万円以上を当会にご寄付いただき、定められた条件を満たす場合に、紺綬褒章授与申請の対象となります。

ご寄付を複数回に分けて分納される場合も、あらかじめお申し出をいただいた場合には、申請の対象となります(分納期限の制限はございません)。詳しくは米山記念奨学会事務局までお問い合わせください。

※認定日(平成30年9月12日)以前のご寄付については申請の対象外です。分納分に含めることもいたしかねます。何とぞご了承ください



## 4年目を迎えた山の小学校支援 — 上海 —

上海を拠点とする中国米山学友会が、甘肅省臨洮県の苟家山小学校へ奉仕活動を実施しました。同県県長を務めていた学友、柴生芳さんの逝去をきっかけに始まった同校への支援も今年で4年目。これまでに、図書室やパソコン、浄水設備の寄贈などを行っています。

今年は9月2～3日に向け、劉京榕前会長、



楊永平副会長、周峰幹事の3人が遠路はるばる山岳地帯にある同校を訪問し、先生から子どもたちの日常をヒアリングしたり、子どもたちと遊びながら交流したほか、各学年から選抜された前期期末試験優秀者計18人の児童に奨学金を手渡しました。加えて、難病で闘病中の子どもへ特別支援金を授与しました。平日は教師として、週末は自宅に戻って畑仕事と、休む間もなく働く先生方にも保温マグボトルをプレゼントしました。

今後、同学友会では、10月でも最低気温が0℃以下となる冬季の暖房設備や、土砂崩れによってたびたび寸断される道路の問題について検討し、子どもたちの教育環境をさらに整えていきたい、と話しています。

## 交流を通じて深める“実感と理解” — 第2590地区 —

4月採用の米山奨学生にとって、約半年が過ぎました。この間、各地区では、奨学生に日本文化やロータリーへの理解を深めてもらおうと、地区米山記念奨学委員会や学友会の主催でさまざまなイベントが企画されています。

第2590地区（神奈川県横浜市・川崎市）では9月1日、恒例の日帰りバス旅行を実施。米山奨学生や学友、世話クラブのカウンセラーや会長など、総勢約120人が参加して、国営ひたち海浜公園の散策とメロン狩りを楽しみました。同地区は1995年度以降、ほぼ毎年、個人平均寄付額全国1位で、会員に占める特別寄付者の割合も全国4位の高さですが、「このような地道な交流の積み重ねが当地区の寄付文化を支えています。バス旅行にはカウンセラー以外

のロータリアンやガバナー補佐にも多数ご参加いただき、奨学生と一日ゆっくり過ごして米山記念奨学事業を実感しながら、さらに理解を深めていただいています」と、同地区米山記念奨学委員長の一樂祥子氏は語ります。また、実行担当の地区米山学友委員長 楠美憲輔氏も「この事業の目的は人材育成であり、寄付はそのための“生みの親”です。今後は学友の育成面にも力を入れて、良い循環をつくってきたい」と話してくださいました。



### ～ 海外米山学友会総会のご案内 ～

**韓国** 2018年11月17日(土) 17:00～

会場：ソウルパシフィックホテル2階 南山ホール  
申込：yoneyama@hanmail.net へ(締切:10月31日)

**台湾** 2018年12月1日(土) 受付14:30～

(総会15:00～、懇親会18:00～)

会場：サンライズゴルフクラブ(桃園揚昇高爾夫球場)、申込：rotary\_yoneyama@yahoo.com.tw へ

### 【その他 日程確定分】

- ・マレーシア:  
2019年2月24日(日)
- ・ミャンマー:  
2019年3月3日(日)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281

E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)